

ID	
氏名	
生年月日	
年齢	性別
科名	病棟

naI-IRI+FF療法  
ポートフリー  
2週毎

疾患名 膵癌

T N M Stage

主治医

指導医

(身長 cm・体重 kg) 体表面積 m<sup>2</sup>

スケジュール HBs抗原 ( + - ) HBc抗体 ( + - ) HCV抗体 ( + - )

《注射》		Day1	Day2	Day14
オニバイド(イリノテカン)	70mg/m <sup>2</sup>	↓		
レボホリナート	200mg/m <sup>2</sup>	↓		
フルオロウラシル 持続	2400mg/m <sup>2</sup> /46hr	↓ … →		

オニバイド

- ・投与前に腹痛、下痢の有無を確認する。早発性(投与中～投与直後)、遅発性(投与24hr以降)の下痢が頻発する。
- ・必要時、投与前日から半夏瀉心湯を開始する。

Day1

				投与ルート
①	アプレピタントカプセル125mg 1C	内服	オニバイド投与 1時間前	
②	生食500ml	DIV	血管確保(20ml/h)	メイン
③	パロノセトロン0.75mg/50ml 1V デキサート1.65mg 4A	DIV	30分	側管
④	オニバイド ( ) mg 生食500ml	DIV	90分	側管
終了後メインの生食でルート内フラッシュ				
⑤	レボホリナート( )mg 5%ブドウ糖液250ml	DIV	120分	側管
⑥	フルオロウラシル( )mg 生食250ml	DIV	輸液ポンプ 46時間	側管

持続注射  
Day1-⑥  
↓

Day2

午前中にアプレピタントカプセル80mg1Cを内服

①	生食500ml	DIV	血管確保(20ml/h)	メイン
---	---------	-----	--------------	-----

Day2.3

★処方確認 17時まで病棟に薬があがっているか確認 申し送りへ記載

①	デカドロン錠0.5mg	8T 2×朝・昼	内服	
---	-------------	----------	----	--

Day3

①	アプレピタントカプセル80mg1C	内服		
---	-------------------	----	--	--